

項目	内容
名称	ズルカマラ、アマニガナスビ [英]Bittersweet Nightshade、Bittersweet、Woody Nightshade、Amargamel [学名]Solanum dulcamara L.
概要	ズルカマラはヨーロッパ、北アフリカ、アジア北部原産のナス科の蔓性木本植物。高さ4 m程度に生長し、濃紫色の花をつける。主に茎が用いられる。
法規・制度	<b>■ 食薬区分</b> ・ 茎：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ ステロイドアルカロイド類（ソラニン（solanine）、ソラニジン（solanidine）、ソラソジン（solasodine）、soladulcine、ズルカマリニン（dulcamarin）など）、ステロイドサポニン類、タンニン類などを含む (33) ( <a href="#">PMID:19418354</a> )。
分析法	・ ズルカマラ中のステロイド配糖体をNMRにて同定した報告がある (101) ( <a href="#">PMID:1934188</a> )。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シエヴァリエ</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>(101) Chem Pharm Bull (Tokyo). 1994;42(3):707-9.  <a href="#">(PMID:1934188) Chem Pharm Bull (Tokyo). 1991 Jun;39(6):1626-8.</a>  <a href="#">(PMID:19418354) Nat Prod Res. 2009;23(8):719-23.</a></p>